

事前評価報告書

事業名: ○○○○事業
資金分配団体: ○○○○団体

提出日: 2020年○月○日

実行団体: ○○○○団体、○○○○団体、○○○○団体（※採択された実行団体名が自動表示される）

実施時期: 20XX年X月～X月

対象地域: ○○○○

直接の対象グループ:○○ 間接の対象グループ:○○

I 概要、2 事業の背景は、システム記入済み内容から連動され自動記入される

概要

事業概要	
中長期アウトカム	
短期アウトカム	資金の支援
	非資金の支援

事業の背景

(1) 社会課題	
(2) 課題に対する行政等による既存の取組み状況	
(3) 休眠預金等交付金に係わる資金の活用により本事業を実施する意義	

評価実施体制

内部・外部で、どのような形で評価に係わったのか報告ください。調査対象者の記載は不要です。

内部	評価担当分野	氏名	役職等
外部			

評価実施概要

評価実施概要	日程、方法、概要等を簡潔に500文字程度でご記入ください
自己評価の総括	評価全体の総括内容を500文字程度でご記入ください

評価結果の要約

評価要素	評価項目	妥当性はから 選択ください ・高い ・やや低い・低い ★システムでブルダ	考察
課題の分析	①特定された課題の妥当性		評価計画書に基づく調査等結果から、本報告では、各評価項目ごとに、その妥当性と考察
	②特定された事業対象の妥当性		
事業設計の分析	③事業設計の妥当性		
	④事業計画の妥当性		
実施状況の分析			
アウトカムの分析	事前評価で上記以外を設定している場合は、報告ください		

事業設計のツール作成の結果（活動からアウトカムまでの論理的なつながりを図示）

結果の考察
以下の2つを比較して、その変化の理由等を考察して500文字程度で記してください。 ①実行団体の選定前（PO研修終了時） ②実行団体決定後に資金分配団体が独自に作成 or 実行団決定後の実行団体と協議の上で作成 ※変化は募集選考結果（5テーマを検討募集しうち3テーマ採択等）、課題の分析が十分であったか、実行団体と協議した上では事業設計があえて変わってきた等

事業計画の確認

重要性（評価の5原則）について
事業を通して達成したいこと明確ですか。その達成をどのように測定する計画を立てましたか。評価において、何を検証することが特に重要だと判断しますか。重要だと判断した内容を記載して下さい。 記載例：本事業は○○の○○を目的としており、そのため○○に関する○○を検証することが評価において特に重要であると関係者間（○○、○○、○○）で合意された。

今後の事業にむけて

事業実施における留意点
今後事業実施を行う上での留意点を記載する （例えば、短期アウトカムの測定方法、実行団体との連携や伴走支援、多様な関係者（行政・民間）との連携、受益者への配慮、事業実施の妨げとなるようなリスク要因についての検討及びそれを軽減するための対策、制度等）

添付資料

別添1：事業計画※修正された場合のみ添付 修正された場合にはその理由等も記す

別添2：評価計画（各評価小項目の結果含む、評価計画の修正がなされた場合にはその理由等も記す）

別添3：ロジックモデル/セオリーオブチェンジなど